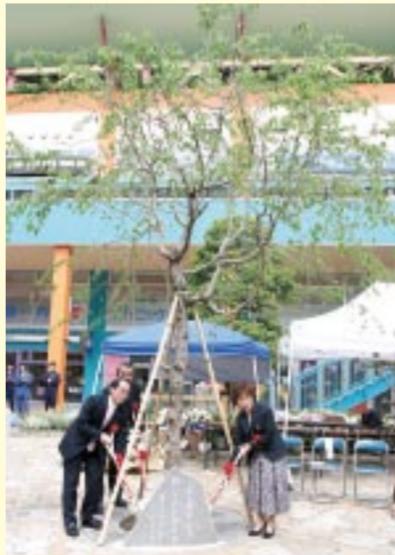


# 緑と触れ合う一日



4月27日、市役所とその周辺で「第24回海老名市緑化まつり」を開催。親子連れなど2万6000人が来場しました(写真右上)。「花のさとまつり」では、子どもたちがヒヨコやアヒルと触れ合うミニ動物園なども開設しました(同上)。また、中央公園では、「えびなの森創造事業」の植樹式を行い、国際ソロプチミスト海老名寄贈の「シダレザクラ」が披露されました(同右)。



# 大空を舞うたこ

4月29日、中野多目的広場で「第24回親子たこあげ大会」を開催。雲一つない青空の下、80組113人が相模風や手作りのたこをあげていました。

# 姉妹都市・白石市訪問ツアー

4月17日・18日、姉妹都市・宮城県白石市訪問バスツアーを開催。参加した30人は、白石城の桜や碧水園など白石の名所を散策しました。



## 子ども用品限定 リユースマーケット出店者募集

リサイクルプラザでは、子ども用品限定リユースマーケットの開催に伴い、次のとおり出店者を募集します。

▽日時 6月29日(日)9時～11時30分  
▽会場 リサイクルプラザ展示室 ▽募集数 24店舗(出店者は選考の上決定。決定者へは許可書を送付) ▽募集対象 市内在住の方(商売・副業の方は不可) ▽出店料 無料。

※販売価格は1点につき3000円を限度とします。子ども用品以外は出品不可。

1店舗2畳程度でシートは各自持参。

【甲】同プラザおよび美化センター、資源対策課にある申込書に必要事項を記入し、直接または郵送で〒243-0418大谷南5-17-35リサイクルプラザへ。5月30日(金)必着。

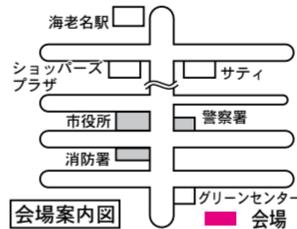
【問】同プラザ(☎237・3196) 休館、受付(9時30分～17時)、資源対策課(☎235・4922)。

## 「土の日」 トマトのもぎとり

海老名市青空市出店者会では、大谷地区で「土の日」として、トマトのもぎとりを開催します。当日は多少汚れてもよい服装で、軍手、せん定ばさみなどを用意してください。▽日時 6月1日(日)9時～。品物がなくなり次第終了 ▽会場 大谷30番地「集団トマト温室」(左地図・海老名駅から徒歩15分) ▽販売方法 もぎとったトマトを廉価で販売。

※地場産の野菜なども直売します。当日は、会場周辺にのぼり旗を掲出。駐車場がありませんので、徒歩または公共交通機関でご来場を。

【問】同会・西山岩夫(☎231・2071)、児島立吉(☎231・2461)、市農政課(☎235・4844)。



大きな道路が整備されると、車での移動が便利になるだけでなく、渋滞なども緩和されます。先日、旅先で渋滞を避け

### 編集後記

そのため、カーブが続く幅の狭い山道を通りました。渋滞は回避できましたが、思いがけないスリルを体験しました。(か)